

※ 恐れ入りますが、部署内でのご回覧をお願い致します。

平成28年10月17日

各 位

公益財団法人食の安全・安心財団理事長 唐木 英明

緊急意見交換会開催のご案内
「加工食品の原料原産地表示を考える」
～表示義務化拡大の必要性と実効性は～

現在、「加工食品の原料原産地表示制度に関する検討会」が、消費者庁と農林水産省の共催で開催されています。消費者の支持のもとに国産農畜水産物の消費を拡大し、国内農業の活性化を図ることは極めて重要であり、財団においても、そのために努力している生産者、事業者を応援してきました。

しかし、原料原産地表示をすべての加工食品に義務化とするため、新たに導入しようとする「可能性表示」「大きくり表示」や「製造地表示」については様々な意見があります。国産表示が国内農畜水産物の消費拡大につながると期待する一方で、消費者への情報としてどのような価値があるのか、TPPにより国際競争にさらされるのは、食品事業者も同様であり、すべての加工食品の原料原産地表示の義務化による負担は、中小事業が太宗を占める国内事業者の大きなハンデともなりうるとの意見もあります。

消費者にとって必要な表示とは何か、表示は生産者に貢献できるのか、事業者が実行可能な表示とは、原料原産地表示のあり方について関係者を招いて意見を交換します。

【主 催】 公益財団法人 食の安全・安心財団

【開催場所】 TKP ガーデンシティ竹橋 大ホール(千代田区一ツ橋 1-2-2 住友商事竹橋ビル 2F)

【開催日時】 平成28年11月10日 午後3時～5時半

【出席者】

基調講演

原料原産地表示の検討方向について (仮題) 吉井 巧 氏 (消費者庁審議官)

原料原産地表示制度のあり方について (仮題) 森田 満樹 氏

(消費生活コンサルタント・食品表示一元化検討会委員)

パネラー

河野 康子 氏 (一般社団法人 全国消費者団体連絡会 事務局長)

山田 敏之 氏

(公益社団法人 日本農業法人協会副会長・こと京都株式会社 代表取締役)

武石 徹 氏

(一般財団法人 食品産業センター企画調査部長・原産地表示検討会委員)

森田 満樹 氏 (講演者)

赤崎 暢彦 氏 (消費者庁 食品表示企画課長)

コーディネーター

野村 一正 (食の安全・安心財団副理事長)

4. 申込方法

別紙申込用紙を FAX 又はメールにて 11月2日（水）までにお申し込み下さい。

FAX : 03 (5403) 1280 メール : info-anan2010@anan-zaidan.or.jp

※参加受付は先着順となります。

※参加者多数により参加いただけない場合は、11月8日(火)までに、ご登録いただきましたメールアドレスまたは FAX 番号にご連絡いたします。

※ご参加いただける方には特段連絡等はいたしません。当日会場へお越しください。

5. 参加費用 無 料

お問い合わせは、公益財団法人食の安全・安心財団（Tel 03-5403-1064）までお願いいたします。
事務局長 中村啓一 担当 松崎、森川、亀島

【会場へのアクセス】



住所 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2 住友商事竹橋ビル 2F（TEL:03-4577-9263）

【アクセス】 ●東京メトロ東西線 竹橋駅 1b 出口 徒歩 1分

●東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A9 出口（A8 出口工事中） 徒歩 7分

●都営三田線 神保町駅 A9 出口（A8 出口工事中） 徒歩 7分

●都営新宿線 神保町駅 A1 出口 徒歩 7分

●東京メトロ東西線 九段下駅 6 出口 徒歩 7分

●都営新宿線 九段下駅 6 出口 徒歩 7分

●東京メトロ半蔵門線 九段下駅 6 出口 徒歩 7分

緊急意見交換会開催のご案内
「加工食品の原料原産地表示を考える」
～表示義務化拡大の必要性と実効性は～
平成28年11月10日 午後3時～5時半
TKP ガーデンシティ竹橋 大ホール

参加申込書

参加者のお名前	社名または所属団体名・役職名

(消費者の方は、ご所属の団体名があれば、その団体名をご記入ください)

☆ご連絡先

恐れ入りますが、こちらから連絡する場合がございますので、下記にご連絡先をご記入ください。

個人でお申込みの場合は、TEL・FAX・メールアドレスのいずれかをお願いいたします。

ご担当者 _____

所属・役職名 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____